

(別表第4)

第三セクター情報公開資料

1 第三セクター名称等											
名称		株式会社 鳥海高原ユースパーク				電話番号		0184-55-2929			
所在地		秋田県由利本荘市矢島町城内字花立96番地				FAX番号		0184-55-2921			
設立年月日		平成4年5月29日				HPアドレス		http://youthpark.jp/			
2 資本金		60,000千円		市出資金		50,250千円		市出資割合 83.8 %			
3 事業内容		1. スポーツ施設、宿泊施設及び花立観光施設等の管理運営(矢島スポーツ宿泊センター「ユースプラトール」、鳥海高原矢島スキー場スキーハウス(レストラン)、花立クリーンハイツ、簡易宿泊施設、花立山荘、花立体育館) 2. 乳製品の製造並びに販売(花立牧場工房ミルジー) 3. 上記の関する一切の事業									
4 財務状況(平成30年3月31日現在)											
貸借対照表から	項 目	金 額 (千円) 税抜き			損益計算書から	項 目	金 額 (千円) 税抜き				
		前々年度	前年度	本年度			前々年度	前年度	本年度		
	総資産	38,520	36,947	38,862		総収入(売上高+営業外収益+特別利益)	129,249	133,052	140,822		
	負債	41,701	39,046	38,684		(内市からの補助金・指定管理料)	12,695	12,500	12,870		
	(有利子負債)	29,000	28,000	28,000		経常利益	2,231	1,266	2,461		
	純資産	△ 3,181	△ 2,099	178		当期純利益	2,047	1,082	2,277		
	利益剰余金	△ 63,181	△ 62,099	△ 59,822		減価償却前当期利益	3,600	1,869	3,051		
5 役職員の状況(平成30年3月31日現在)											
取締役数(うち市出向者・退職者)				6 (退 0)		正職員数(うち市出向者・退職者)				12 (退 0)	
6 第三セクターへの関与の状況(単位:千円 税込み)											
(1) 公的支援(平成30年3月31日現在)											
項 目		前々年度	前年度	本年度	備考(目的、内容、算出根拠等)						
①補助金(助成金)		2,068	0	400	備品購入費補助金(食器洗浄機)						
②利子補給		0	0	0							
③税の減免額		0	0	0							
④その他		0	0	0							
小 計		2,068	0	400							
⑤損失補償契約に伴う金利軽減額		0	0	0							
⑥出資金、低金利貸付等に伴う機会費用		0	0	0							
小 計		0	0	0							
合 計		2,068	0	400							
【参考】指定管理料(税込)		11,643	13,500	13,500	花立地区周辺施設、農林水産物処理加工施設ほか						
(2) その他(平成30年3月31日現在)											
項 目		前々年度	前年度	本年度							
①損失保証契約に係る債務残高		0	0	0							
②貸付金残高		0	0	0							
③出資金(増資等)		0	0	0							
合 計		0	0	0							
7 添付資料 貸借対照表、損益計算書											

※本資料は、第26期決算報告書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)に基づいて作成したものである。

決 算 報 告 書

(第 2 6 期)

自 平成 2 9 年 4 月 1 日
至 平成 3 0 年 3 月 3 1 日

株式会社 鳥海高原ユースパーク

由利本荘市矢島町城内字花立 9 6 番地

電話 0 1 8 4 - 5 5 - 2 9 2 9

第26期 事業報告

事業概況

株主の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当社の業務に対し、格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度第26期の決算を終えましたので、概況をご報告申し上げます。

平成29年度の国内経済はアベノミクスの推進により、雇用・所得環境の改善が続く中で、穏やかな回復基調が続いております。海外経済が回復する下で、輸出や生産の持ち直しが続くとともに、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあります。しかし、物価の動向は、原油価格の上昇の影響等により、原材料・消費者物価の値上がりが相次ぎ、産業界や国民生活への先行き不透明感は増大してきております。

このような経営環境下において当社は、安定した経営基盤に強化、確立に向けて鋭意努めて参りました。依然として厳しい地域経済の影響の中でも、今期総売上高は、前期比3.2%増の12,023万円となりました。

各営業部門別の売上実績では、今期風力発電工事関係者等の宿泊や9月に開催された「高橋優フェス」の下見客の影響もあり、サービス部（宿泊、売店、コテージ等）売上高は前期比23.1%増の5,152万円となりました。製造部は、ヨーグルトの需要は伸びておりますが、主力商品の「ソフトクリームミックス」主要取引先2件の受注の落ち込みや、人口減少による宅配戸数、学校給食の減少などによる「市乳」の落ち込みもあり、売上高は前期比7.9%減の6,871万円となりました。

来期も燃料費、原材料等の値上がりに係る負担は、更に増加する事が予想されておりますので、今後も冗費を戒め健全経営に繋がる収益の確保に最大限の努力を傾注する所存でございます。

多様化する顧客ニーズに対しては、鳥海高原エリアの素晴らしさを広く情報発信しながら、自社ブランドの「ジャージー製品」の拡販と共に、この花立地域で体験出来る独自メニューを前面に打ち出し、より多くの利用客の呼び込みに努めて、業務拡大に役職員一同邁進致す所存でございますので、今後ともよろしくご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

部 門 別 事 業 報 告

サービス部

「宿泊センターユースプラトー」

昨年に引き続き平成29年12月より翌年3月まで、冬期休館を実施いたしました。売上高は前期比22.2%増の2,046万円を計上しております。

この要因といたしましては、予てより進めてまいりました風力発電工事関係者等の宿泊誘致の営業が実を結び、4月より利用いただく事となったためです。それにより上半期の前期比較は、47.9%増となりました。下半期は、工事業者の宿泊は引き続き継続利用していただいたものの、合宿の落ち込みがあり前期比較で32%減となりました。

来期の宿泊センター「ユースプラトー」につきましては、平成4年より管理運営を行ってまいりましたが、平成30年3月31日をもって撤退いたしました。地域の皆様からは長年に亘りご利用ご愛顧いただき感謝を申し上げます。

「高原の駅 花立クリーンハイツ」

県と市の「未来づくり協働プログラム事業」により改修され、鳥海山麓観光案内拠点として、リニューアルオープン2年目がたち徐々に認知されて、今期売上高は前期比15.5%増の1,700万円となりました。要因としては、9月に開催された「高橋優フェス」の下見のお客様が、土日を中心に全国からおいでになったことです。また、5月の大型連休（4月29日～5月7日）を昨年と比較すると、利用者数205%増（7,303人）、売上高58%増（2,11万円）という結果でした。

来期は自社ホームページ等によるPRにて話題性をさらに広げ、営業形態の改善を図りながら利用客の確保に努めてまいります。

「スキー場レストラン ビッグベア」

今年度から店舗を移転した事によりスキー場のレストランが1ヶ所になったことと、昨年より営業開始日が15日早かったこともあり、売上高は前期比64.8%増の790万円を計上しております。また、ユースプラトーが冬期休館により人員をビッグベアに配置するなど人件費の圧縮に努めておりますが、今後とも固定費や原価負担の改善を目指し収益確保に努めてまいります。

「コテージ」

例年、天候に左右されて利用状況は減少傾向でございましたが、今期は9月に開催された「高橋優フェス」や10月にはタイ王国教育旅行団体験学習（8才～15才）の効果もあり売上高は前期比10%増の615万円を計上することができ、大きな波及効果を享受致しました。

建物等の老朽化が目立ってまいりましたが、リピーターの方々が多いので施設の補修や、環境整備を適切に行い、楽しい時間を構築することで、口コミでのお客様が増えるよう努めてまいります。

製造部

「ミルジー工場 移動販売車」

ここ数年来、厳しい酪農経営環境に加え、経営体の高齢化や酪農後継者の就農率の低下等、今後、生乳生産基盤の維持拡大が課題となっております。また、加速する人口減少に伴い業界全体において、飲用牛乳の需要低下が著しい事が報告されております。このような中で、今期工場売上高は前期比8.1%減の6,516万円、移動販売車売上高は前期比4.9%減の355万円を計上しており、製造部合計売上高は、前期比7.9%減の6,871万円となりました。自社商品別売上前期比較では、市乳15%減、ソフトクリームミックス10.8%減、アイスクリーム横ばいと全体的に落ち込んではいるが、ヨーグルトは3.8%増と需要は伸びております。

移動販売車については、各種イベントに積極的に参加してまいりました。大型連休（GW）は天候もよく期間内前期比は62%増となり、部門の底上げを致しておりますが、今期は人員不足で出動回数が減ってしまいました。来期も各種イベントに参加して、一人でも多くの皆様に「ミルジージャージーソフトクリーム」の美味しさを知っていただけるようにPRしてまいります。

自社ブランドとしての製造だけでなく、各地域の地元産品との組み合わせによる商品開発が広く認知され定着化されてきました。また、来期に向け新商品の開発依頼を受けており今後も積極的に取り組んでまいります。

今後も花立観光のメイン商品として、尚一層地域に貢献できますよう努力してまいります。

貸 借 対 照 表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流 動 資 産 】	22,787,189	【 流 動 負 債 】	37,631,308
現 金 ・ 預 金	8,497,168	買 掛 金	2,212,627
売 掛 金	4,947,760	短 期 借 入 金	28,000,000
商 品	20,280	未 払 金	2,028,301
製 品	2,725,221	未 払 給 与	2,934,345
原 材 料	6,140,137	未 払 法 人 税 等	184,000
貯 蔵 品	355,834	未 払 消 費 税	2,265,700
立 替 金	78,400	預 り 金	6,335
未 収 入 金	22,389	【 固 定 負 債 】	1,052,892
		リ ー ス 債 務	1,052,892
【 固 定 資 産 】	16,074,987	負 債 の 部 合 計	38,684,200
【有形固定資産】	14,533,157	純 資 産 の 部	
機 械 装 置	7,110,701	【 株 主 資 本 】	177,976
車 両 運 搬 具	2,341,601	資 本 金	60,000,000
工 具 器 具 備 品	4,277,755	利 益 剰 余 金	-59,822,024
リ ー ス 資 産	803,100	その他利益剰余金	-59,822,024
【投資その他の資産】	1,541,830	繰越利益剰余金	-59,822,024
出 資 金	10,000		
差し入れ保証金	1,500,000	(うち当期純利益)	2,277,084
リサイクル預託金	31,830	純 資 産 の 部 合 計	177,976
資 産 の 部 合 計	38,862,176	負債及び純資産合計	38,862,176

損 益 計 算 書

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

(税別: 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
宿 泊 売 上	16,551,716	
食 堂 売 上	22,818,786	
売 店 売 上	12,147,585	
乳 製 品 売 上	67,700,505	
商 品 売 上	1,012,930	
売 上 高 合 計		120,231,522
【売上原価】		
期 首 棚 卸 高	459,463	
食 堂 仕 入	10,285,100	
売 店 仕 入	6,690,244	
商 品 仕 入	925,789	
合 計	18,360,596	
期 末 棚 卸 高	376,114	
商 品 売 上 原 価		17,984,482
当期製品製造原価	48,664,409	
合 計	48,664,409	
製 品 売 上 原 価		48,664,409
売 上 原 価		66,648,891
売 上 総 利 益 金 額		53,582,631
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計	71,419,207	71,419,207
営 業 利 益 金 額		-17,836,576
【営業外収益】		
受 取 利 息	36	
受 取 配 当 金	100	
雑 収 入	7,730,024	
管 理 受 託 料	12,500,001	
受 取 手 数 料	360,625	
営 業 外 収 益 合 計		20,590,786
【営業外費用】		
支 払 利 息	27,594	
雑 損 失	35	
営 業 外 費 用 合 計		27,629
【特別損失】		
固 定 資 産 除 却 損	265,497	
特 別 損 失 合 計		265,497
経 常 利 益 金 額		2,461,084
税引前当期純利益金額		2,461,084
法 人 税 等		184,000
当 期 純 利 益 金		2,277,084

平成30年度(株)鳥海高原ユースパーク事業計画

1. 経営理念

地域企業として自立をめざし、地域に根ざしたサービス・特産品を育み地域の誇りを創造する。

2. 経営ビジョン

- ・顧客満足度ナンバーワンを目指す。

3. 経営目標

- ①顧客が求めているサービスの提供と商品販売
- ②売上拡大と確実な利益の確保
- ③従業員全員が営業マン

4. 平成30年度の主要施策

①顧客が求めているサービスの提供と商品販売

- ・情報の発信（HPのリニューアル、SNSやネット販売の推進）
- ・接客・電話対応マニュアルの作成と実践（講習会）及びお客様アンケートの実施
- ・地産・地消を基本とした商品販売
秋田由利牛やジャージー牛・地域特産品を活用した商品開発
- ・イベントの実施
こどもの日記念イベント、花立牧場公園を元気にする会（宇宙アサガオ、夏休み子どもスタンプラリー、大人のカルチャースクール）、夏・冬ギフト企画、頒布会企画
- ・商品価格の値上げの検討

②売上拡大と確実な利益の確保

売上拡大

1) サービス部

営業の強化、地産地消商品の充実、牧場体験の充実、各種イベントの開催

2) 製造部（ミルジー）

・営業の強化

既存取引店、本荘由利・秋田エリア量販店への販路拡大、学校給食（ヨーグルト）、新規計画道の駅（仙北市、東成瀬村、三種町、酒田市、新庄市、遊佐町、鶴岡市など）

- ・工場のリニューアルと増設計画の検討

確実な利益の確保

- ・仕入れと固定経費の見直し
- ・商品別原価の見直し
- ・6S運動実施の検討（6Sとは整理、整頓、清掃、清潔、躰で、会社のバロメーター）
ミルジーは「HACCP」で実施済み

③従業員全員が営業

- ・ギフト商品など企画商品造成に従業員の参画
- ・従業員報奨制度の活用
- ・ユースパーク通信の発行

以上

第 27 期(平成30年度) 損 益 計 画 書

【サービス部】

(単位: 千円)

ユースプラトー	第26期実績	第27期計画	増加額	増加率
売 上	20,461		-20,461	-100.0
仕 入	5,363		-5,363	-100.0
経 費	18,873		-18,873	-100.0
営 業 損 益	-3,775	0	3,775	-
営 外 損 益	7,869		-7,869	-100.0
経 常 損 益	4,094	0	-4,094	-100.0

花立クリーンハイツ

売 上	17,000	15,000	-2,000	-11.8
仕 入	7,272	7,650	378	5.2
経 費	10,340	9,000	-1,340	-13.0
営 業 損 益	-612	-1,650	-1,038	-
営 外 損 益	2,523	3,200	677	26.8
経 常 損 益	1,911	1,550	-361	-18.9

コテージ

売 上	6,152	6,152	0	0.0
仕 入	0		0	
経 費	4,829	4,837	8	0.2
営 業 損 益	1,323	1,315	-8	-0.6
営 外 損 益	258	926	668	
経 常 損 益	1,581	2,241	660	41.7

ビッグベア

売 上	7,904	8,000	96	1.2
仕 入	4,403	4,240	-163	-3.7
経 費	5,447	5,200	-247	-4.5
営 業 損 益	-1,946	-1,440	506	-
営 外 損 益	1,550	2,365	815	52.6
経 常 損 益	-396	925	1,321	-333.6

事務所

売 上				
仕 入				
経 費	4,832	4,200		
営 業 損 益	-4,832	-4,200	632	-
営 外 損 益	-193	-11	182	-94.3
経 常 損 益	-5,025	-4,211	814	-16.2

【サービス部計】

売 上	51,517	29,152	-22,365	-43.4
仕 入	17,038	11,890	-5,148	-30.2
経 費	44,321	23,237	-21,084	-47.6
営 業 損 益	-9,842	-5,975	3,867	
営 外 損 益	12,007	6,480	-5,527	-46.0
経 常 損 益	2,165	505	-1,660	-76.7

第 27 期(平成30年度) 損 益 計 画 書

【ミルジー部】

(単位: 千円)

工 場	第26期実績	第27期計画	増加額	増加率
売 上	65,160	68,092	2,932	4.5
売 上 原 価	48,667	50,290	1,623	3.3
経 費	24,875	25,322	447	1.8
営 業 損 益	-8,382	-7,520	862	-
営 外 損 益	6,719	6,338	-381	-5.7
経 常 損 益	-1,663	-1,182	481	-

移動販売車

売 上	3,554	3,623	69	1.9
売 上 原 価	944	944	0	
経 費	1,036	1,034	-2	-0.2
営 業 損 益	1,574	1,645	71	4.5
営 外 損 益	0	0	0	
経 常 損 益	1,574	1,645	71	4.5

資料展示室

売 上			0	
売 上 原 価		0	0	
経 費	1,187	1,389	202	17.0
営 業 損 益	-1,187	-1,389	-202	-
営 外 損 益	1,389	1,389	0	
経 常 損 益	202	0	-202	

【ミルジー部合計】

売 上	68,714	71,715	3,001	4.4
売 上 原 価	49,611	51,234	1,623	3.3
経 費	27,098	27,745	647	2.4
営 業 損 益	-7,995	-7,264	731	-
営 外 損 益	8,107	7,727	-380	-4.7
経 常 損 益	113	463	350	309.7

【 全社合計 】

売 上	120,231	100,867	-19,364	-16
仕 入	66,649	63,124	-3,525	-5
経 費	71,419	50,982	-20,437	-29
営 業 損 益	-17,837	-13,239	4,598	-
営 外 損 益	20,114	14,207	-5,907	-29
経 常 損 益	2,278	968	-1,310	-58